

2022 年度事業報告書

2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 高次脳機能障害友の会ナナ

1、事業活動方針

場作り、環境づくりに力を入れる各種事業の運営を引き続き継続する。

当事者への支援活動及びその家族支援等ピアサポート事業に対する取組をさらに充実させ安定をはかる。

高次脳機能障害ピアサポートセンター「スペースナナ」は県指定サービス事業「就労継続支援 B 型」事業を運営する。

「クラブハウスすてっぷなな」は高次脳機能障害に特化した横浜市地域活動支援センター型事業及び自立生活アシスタント事業を行う。

2、事業内容

特定非営利活動に係る事業

(1) 脳外傷児、者等及びその家族への支援に関する事業

ア、ピアサポート事業

① 協働事業室

内容	協働事業室に来室された脳外傷(高次脳機能障害)児、者等や家族、関係者からの相談(電話相談含)に対し、助言、情報交換、情報提供を行い、必要に応じて専門家に働きかける等により、心と生活の安定が得られる活動を行なう。ホームページ上で情報発信を行う。
事業日程	相談業務 通年 火・金 10:00～15:00(週 2 日開室) 認知リハビリテーション学習(公文)毎週金曜日 13:00～15:00(担当者2名程度) ホームページ管理、更新
場所	神奈川県総合リハビリテーションセンター内協働事業室
従事者人数	2～3 人(1日当り)
受益対象者	脳外傷児、者等や家族等 2～3 人(1日当り)
支出額	171000 円

② クラブハウスすてっぷなな

内容	①横浜市地域活動支援センター事業障害者地域作業所型 就労を希望する高次脳機能障害者の方を対象に、障害認識とそれに合わせた代償手段を身に着け、
----	---

	<p>就労の基礎となる生活力の向上を目指す。活動を通して就労の基礎的技能や社会性、対人関係に着目した支援を行う。</p> <p>②横浜市障害者自立生活アシスタント事業</p> <p>高次脳機能障害の方が、地域で自立して暮らせることを目標に、対象者への助言を主に様々な形で生活支援を行う。高次脳機能障害を持つ方の生活全体のアセスメントを行い、対象者が安心できる生活が継続できるよう支援を行っていく。</p>
事業 日程	<p>①職員勤務時間 9:00～17:00 活動日及び時間帯 月曜日～金曜日 10:00～15:00</p> <p>②職員勤務時間 9:00～17:00 夜間・休日緊急時にも連絡ができる体制を整備</p>
場 所	横浜市都筑区仲町台5-2-25 ハスミドミトリー103
従事 者人 数	①2～3人[一日当り] ②2名
受益 対象 者	①定員 15人 ②おおむね 20人まで
支出 額	<p>①38,642,734円(うち次年度繰越金 19,203,636円)</p> <p>② 10,451,506円</p>

③ピアサポートセンター「スペース ナナ」

内 容	<p>就労継続支援 B 型サービスの提供を通じて利用者の社会参加や生活拡大などの支援を行う。</p> <p>個別支援では、個別支援計画を策定し、就労など利用者ニーズに基づいたサービスの提供に努める。</p> <p>提供するサービスは、カフェ作業、受注作業(筆記用具組立)、認知機能への働きかけ(ドリルや PC ソフト準備性への働きかけ(PC 操作やコミュニケーションスキル)などを行う。また、単身生活者の買物支援や、クリエーションなどの余暇活動を行う。</p>
事業 日程	<p>カフェ事業、菓子工房作業、認知リハビリ、SST、PC スキル、社会 見学、料理作り体験、</p> <p>開室時間 月～金 9:00 ～17:00〔休日は除く〕 利用者通所時間 10:00～15:00</p>
場 所	厚木市愛甲1-18-14 柏柳ビル 1 階
従事者 人数	5人[一日当り]
受益対 象者	<p>高次脳機能障害者 (1日当たり)20名まで</p> <p>登録定員 40人</p>
支出額	33,322,502円

イ、当事者、家族等の交流、研修に関する事業

	各種勉強会とイベントの開催により、研修、研鑽の場とする。又、同じ悩みを持つ仲間の
--	--

内容	交流と支え合いを通して、脳外傷児、者等の自立及び社会的不利の改善を図るための活動を行なう。講演会、シンポジウム、交流会、学習会、施設見学、地区会の開催。
事業日程	女性の会 スペースナナ コロナウイルス感染拡大の恐れがあるため、予定を組めず 夫婦の会 スペースナナ コロナウイルス感染拡大の恐れがあるため、予定を組めず 病気による高次脳機能障害を持つ方のつどい 同上 神奈川県脳外傷リハビリテーション講習会(実行委員会として開催) 9月23日(平塚市) 11月27日(海老名市) 1月14日(相模原市) 団体として協力する事業やイベント 交通事故に関する学習会・法律相談・心の相談 (NPO 法人交通事故後遺障害者家族の会) 上記のほか各地区会ではオンラインも利用しながら実施
場所	都内及び県内近隣市町村
従事者人数	5～10人(1回)
受益対象者	当事者及び家族、医療、福祉、行政関係者 50～60人前後
支出額	459,610円

ウ 当事者活動支援事業

内容	就労を考える会 9月18日(スペースナナ) 2月19日(スペースナナ)
場所	神奈川県内近隣市町村
従事者人数	3～5人(1日当り)
受益対象者	10～20名
支出額	0円

(1)菓子工房 スペースナナ

内容	当事者の多様な就労意欲に応えるため、営業・製造・販売・事務などを当事者が主体的に運営する。
事業日程	通年
場所	厚木市愛甲1-18-20 ワコービル 202
従事者人数	1～2名

受益対象者	2～6名
支出額	4,439,286円